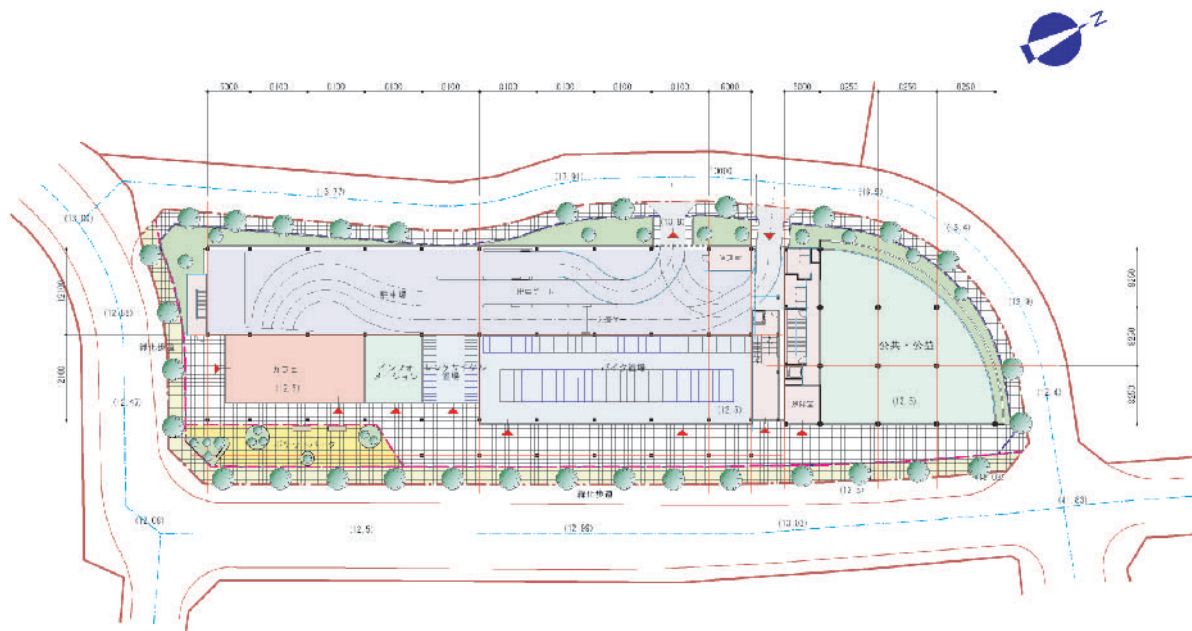


小田原駅東口お城通り地区共同化事業（構想段階）



プロジェクト概要

小田原駅東口お城通り地区は、JR東海道新幹線、JR東海道本線、小田急線、伊豆箱根鉄道、箱根登山鉄道の小田原駅東口駅前広場に面した、約12,000㎡（広域交流施設ゾーン：約6,500㎡、駐車場施設ゾーン：約5,500㎡）の地区である。

駐車場施設ゾーンは、既存公共駐車場の機能維持のための駐車場整備と駅前に相応しい土地利用（商業・業務、公共公益等）による、中心市街地の機能強化を目的とし、小田原城のある景観に相応しい計画とする。

なお、駅前の広域交流ゾーンは、富士・箱根・伊豆地域における広域交流の玄関口に相応しい、土地利用（商業・業務、公共公益）と広場の整備による、活気と賑わいのある拠点形成を目的とし、その中心となる広場は、緑陰を持ち、イベントが開催できる、小田原城のある景観に相応しい計画を目指している。

詳細情報

建設地	神奈川県小田原市
建築主	未定
再開発コーディネーター	(株)アイテック計画
構造／規模	S造
地区面積	約 5,200㎡（通路又は道路1,400㎡含む）
敷地面積	約 3,800㎡（駐車場施設ゾーン（ポケットパーク含む））
延べ面積	約12,000㎡（駐車場施設ゾーン）
事業方針等	未定